

戦略 PR (DX 活用) 事例 / 波及効果・データ

千鳥ヶ淵の桜 クラウドファンディング

／支援・集客



募集期間 2022/3/11～5/9
報道期間 2022/3/11～5/5
報道件数 70 件 リーチ数 5,578,116
支援実績 12,897,660 円
広報企画 日本橋川プレスツアー (クルーズ)

報道を通して、マーケティングでの人の行動プロセス (AIDMA や AISAS) の A (認知) から I (興味) A (行動) までが、スムーズにつながったプログラムです。新型コロナの長期化により危惧された、桜を保護するための基金の枯渇に関し、報道を通じた情報発信が全国からの支援 M (動機 = Motive) につながったことについて、報道のリーチ数と支援金の相関から読み解くことができます。

区制 75 周年 (古地図企画)

／支援・集客



募集期間 2022/5/3～5/16
報道期間 2022/5/3～10/2
報道件数 60 件 リーチ数 6,526,351
応募実績 3,339 件 HP 検索数 15,282
広報企画 昭和 22 年発行 千代田区地図の復刻・配布
古書店連盟、日本郵便東京郵便局との連携

広報紙、SNS と共に、すべての全国紙で紹介いただいた展開を通して、区制 75 周年のメッセージを区民や全国にいる千代田区での生活経験のある方へ送ったプログラムです。区ではまだ占領下にあった昭和 22 年の千代田区誕生時の地図を復刻して配布。ロシアのウクライナ侵攻と機を同じくしており、シビックプライドを感じていただくと共に、全国へ「平和の大切さ」を発信しています。

区内の秋イベント (神田古本まつり・カレーグランプリ・区施設での特別展示等)

／支援・集客



■ 区内の秋のイベント

報道期間 2022/10/1～2022/12/15
報道件数 248 件 リーチ数 12,522,272
新聞全紙掲載 日本テレビ、フジテレビなど
広報企画 秋の各イベント主催者との合同記者会見
古書店街視察ツアー時のプレス誘致



■ 日比谷図書文化館 特別展示

報道期間 2022/10/1～2022/12/15
報道件数 165 件 リーチ数 10,847,469
・竹久夢二展 来館者 10,738 人
広報企画 広報紙の連動企画と学芸員によるプレスツアー

※共にリーチ数は1,000万人を超えており報道後の来場、入館者の大幅な増加を見えています。

新型コロナウイルス（第7・8波対応）

／啓発



CO2センサー貸出期間 ①2022/7～8 ②12～2023/1
報道期間 2022/7/14～2023/2/15
報道件数 99件 リーチ数 18,180,397
広報企画 CO2センサーの区民向け貸し出し ①7波 ②8波
報道機関向け貸し出し
区民による区内の換気測定とエビデンスの公開

第6波に至り、新型コロナは、空気中に浮遊する微小な粒子エアロゾルから感染が広がることが定説になりました。区では、BA.5での感染防止のため、夏の旅行・帰省時と年末年始の2回、区民向けにCO2センサーの貸出を実施すると共に、区民協力による換気状況のデータを収集し公開。朝日・読売・日経新聞などに換気啓発のためのエビデンスとして使用いただいています。総リーチ数は1,800万人を超えています。

認知症ケア事業（デニーズとの公民連携事業）

／啓発



報道期間 2022/7/4～2022/12/19
報道件数 39件 リーチ数 5,421,245
広報企画 認知症サポート企業・大学認証制度の報道提供
認知症本人ミーティングへのメディア案内

千代田区では「認知症になってもいきいきと暮らし続けられるまち」を目指し、認知症と診断された本人が日頃の思いを語り合う場（実桜の会）を、区内に本社があるデニーズ様などの協力を得てアットホームな雰囲気を実施しています。区では2022年7月に協力企業の認証制度を設ける共に、会を報道各社へ公開。その後、取り組みは全国への広がりを見せ、本年に入り新たに5自治体6店舗での開催が決まっています。

国際平和・ウクライナからの子どもの受け入れ

／啓発



報道期間 2022/4/21～2022/5/30
報道件数 22件 リーチ数 5,815,348
NHK、朝日新聞、読売新聞、東京新聞
広報企画 小学校でのプレス取材対応

4月23日、朝日新聞全国版に、「避難し「和」の中へ ウクライナから東京の小学校へ」と題する記事が掲載されました。記事にはウクライナから家族とともに避難してきた姉弟が、祖国に残してきた父親を心配しながらも、同級生と授業を受けたり給食を食べたりする中で、少しずつ日本の生活になじみ始めている、とあります。東京新聞は「区は通訳を配置するなど支援。姉は英語を、弟は1年かけて日本語を話せるようになりたいと話す」と紹介。友達に囲まれ、地域皆で見守っていこうという温かさの伝わる記事を提供いただきました。



報道期間 2023/1/27
報道件数 12 件 リーチ数 827,032

外濠公園総合グラウンドの年間 100 回もの利用キャンセルに
対する、区の関係条例改正案についての取材に対応

本件は、リリース等を実施した広報企画ではありませんが、報道を通して行動喚起を行えた例として紹介しています。四ツ谷駅から徒歩 5 分と好立地にある外濠公園グラウンドは、JR 中央線からもよく見える場所であり、利用者自身や広く社会に対し、モラルについて考えていただく報道となりました。

夫婦別姓・国葬儀対応 （緊急時等の DX 活用）



■「夫婦別姓」の婚姻届け不受理への対応
報道期間 2022/6/13～6/14 （2 日間）
報道件数 190 件
■「国葬儀」への区への対応
報道期間 2022/9/20～9/28 （10 日間）
報道件数 155 件

ここでは、短期間に膨大な報道が行われた際の情報収集システムの活用について記しています。

「夫婦別姓」については、6 月 13 日に窓口にて千代田区が夫婦別姓での婚姻届けを不受理としたことに対して、当日と翌朝までに 190 件の報道がなされました。区では始業の 8 時 30 分までに、そのすべての報道情報を取得して傾向等を確認。対応の庁内共有を図っています。

「国葬儀」については、10 日間で 155 件の報道がなされ、この期間、取材やアンケートも相当数に上りました。このケースでは、システムを通して国や各地の自治体の対応や報道の状況を収集。適切な対応を行うための活用を行っています。

■戦略 PR（戦略広報）とは

戦略 PR とは、行動してもらいたい側（企業であれば商品を買ってもらいたい、自治体では参加や協力を求めるニーズ等）と、世の中や生活者の関心を結びつける「ストーリー性のある広報」、「共感を呼び、行動につなげる広報」のことを指します。

地方での人口減少対策、また、コロナ禍での理解や行動を促すことを目的に、近年、自治体でも戦略広報の立案や専門部署を設けるところが増えています。